

リスクマネジメント

基本的な考え方

近年、多様なリスクが顕在化し社会・経済に影響を及ぼす中、当社グループは持続的な存続・発展のため、脅威と機会を俯瞰した中長期的かつ継続的なリスクマネジメントを推進しています。2025年度から開始の中期経営計画において全社重要リスクとして重点的に取り組むべき項目は下記のとおりです。

全社重要リスクと対応

全社重要リスク	リスク認識	対応策
事業継続に関するリスク	自然災害や感染症、原材料供給途絶等による従業員の安全および事業活動への影響	● BCPの構築・運用 ● 防災・教育訓練の継続的实施 ● 代替調達・生産体制の整備
人的資本に関するリスク	人材の過不足、技術伝承の停滞、従業員の士気の低下等による競争力の低下、企業の持続可能性および価値創造への影響	● 人事制度およびシニア人事制度の安定運用 ● 中途採用の強化 ● パーパスの浸透活動
ITに関するリスク	サイバー攻撃や情報漏えい等による金銭的損失およびステークホルダーからの信頼低下	● IT-BCPの構築・運用 ● 情報セキュリティ対策の強化 ● 情報セキュリティ教育の推進
気候変動に関するリスク	環境規制の強化、顧客ニーズの変化、技術革新への対応や温室効果ガス排出量削減の取り組みの遅れによる経営戦略への影響	● サステナビリティロードマップに基づく施策推進 ● 環境対応製品の拡充 ● 温室効果ガス排出量の監視
事業ポートフォリオに関するリスク	事業ポートフォリオの変革・見直しの遅れによる将来的な目標収益の低下	● 事業ポートフォリオの変革 ● 新規事業創出に向けた戦略推進 ● 経営資源配分の最適化に関する進捗確認

全社重要リスクの対応事例

事業継続に関するリスク

自然災害の激甚化に備え、各拠点において防災訓練や安否確認訓練を継続的に実施しています。また、事業継続計画(BCP)の見直しや代替生産体制の検証を通じて、災害発生時の迅速な復旧と安定供給の確保に取り組んでいます。



王子本社ビルにて大規模地震を想定した危機対応ワークショップ

ITに関するリスク

サイバー攻撃や情報漏えいリスクの高まりを踏まえ、情報セキュリティ研修を継続的に実施しています。情報資産の適切な管理や情報漏えい防止に関する理解の向上を図るとともに、従業員一人ひとりのセキュリティ意識の向上に取り組んでいます。



王子本社ビルにてサイバーインシデント初動対応訓練